2022年度夏学期 WINGS-GLAFS ガイダンス

220402

WINGS-GLAFS

高齢社会総合研究国際卓越大学院

日本がリードする人類共通の新課題「高齢社会問題」に おける基盤的総合知の習得・最前線での体験を通して 自らの専門領域研究力の強化を図る。

博士論文完成 D3 MD4 博論進捗発表会 D2 研究助成等申請 MD3 D C 申 博論進捗発表会 D1 MD2 別指導 修十論文完成 OE₂ M2 MD1 QE1 M1 EE

日本を皮切りに世界共通の社会課題となっている 「**高齢社会問題」は今や、全ての学問領域の共通の** 研究背景となっています。

多角的・総合的に行われている 高齢社会問題をめぐる基盤的総合 知を体系的・効率的に学ぶことを 通して、

皆さんのそれぞれの 専門領域の研究の幅を 広げ、研究力の強化に つなげます。

現場解決

必修1単位 高齢社会演習

高齢社会総合研究の最前線に おける「現場解決力」の修得 ※2021年度中は「高齢社会総合研究実置」

力

必修1単位 高齢社会通論1【心と体の健康】必修1単位 高齢社会通論2【社会環境】

瞰

日本がリードする人類共通の新課題「高齢社会問題」における、基盤的総合知の習得

※2021年度中は「高齢社会総合研究概論」

選択必修4単位 高齢社会横断科目群

各専攻等の提供科目を通して、自らの専門 領域あるいは他の領域を超高齢社会の視点 で学び考える力の修得

※2022年度から開講

民間企業、研究機関、 国内海外大学等

第一線で活躍する 修了生

高齢社会総 合研究機構 (IOG)

産業界

企業・団体

官(行政)

国・都道府 県・市区町村

地域

住民・NPO・ 町内会自治会

国際

海外連携大学

9研究科・1学府

(※ 本プログラムでは現在「参画専攻の拡大」を実施中のため、新たに参画専攻が上記に加えられることがありますので、最新情報はHPでご確認ください。)

工学系研究科全専攻・医学系研究科5専攻・人文社会系研究科1専攻・法学政治学研究科1専攻・農学生命科学研究科7専攻

- 工学系研究科全専以・医学系研究科5専以・人又在会系研究科1専以・法学政治学研究科1専以・農学生命科学研究科/専以 教育学研究科2専攻・総合文化研究科1専攻・情報理工学系研究科1専攻・新領域創成科学研究科3専攻・学際情報学府1専攻

WINGS-GLAFSの修了要件

■単位の修得 合計:必修3単位+選択必修4単位

- · <必修>高齢社会総合研究学通論1·2(1単位×2科目・2単位)
- · <必修>高齡社会総合研究学演習(1単位×1科目・1単位以上)
- · <選択必修>高齡社会横断科目群(4単位以上)
- ・WINGS-GLAFS生(7期、8期)には、さかのぼり適用→取りすぎている単位は「読み替え」

■8月発表会、3月発表会における進捗発表(QEを兼ねる)

- ・修士課程学生:学修進捗発表会(修論の進捗状況+プログラムの履修状況)
- ・博士課程学生:博論進捗発表会(博論の進捗状況/合計5回の進捗発表と最終発表)

■学振(JSPS)のDC1,DC2への申請

- ・修士2年4月:DC1への応募
- ・博士1,2年4月:DC2への応募(DC1獲得者は除く)



- ■必修1単位 高齢社会通論1
 - 【高齢者の体と心:老いとつきあう】(A1)(飯島)
 - 必修1単位 高齢社会通論2
 - 【高齢者を支える社会環境】(S2)(大月)
- ●読み替え
- ・高齢社会総合研究概論1.2の既履修単位から通論2単位分に読み 替え
 - ・4単位既履修者は2単位分を「高齢社会横断科目群」に読み替え
- ・詳細は別紙シラバス参照(HPにも載せます)



- ■必修1単位 高齢社会演習(通年)・1単位=13P 1P≒1時間参加
- ・読み替え 既履修分のポイントのうち13Pを本単位に読み替え 13Pを超えた分に加えて、25Pに達するPを取得した場合「高齢社会横断科 目群(旧実習科目として単位付与)」に読替(それ以上は読み替えしない)
- ・これまでのスタジオ制、ポイント制 以下、現在番号がついているプログラム
 - 2201 フレイル予防(飯島・孫)
 - 2202 めじろ台 (大月、李)
 - 2203 G-tech (二瓶、菅原、藤﨑、三浦、藪、吉田、吉崎、伊藤研)
 - 2204 豊四季台地域活動館(高瀬、後藤、荻野、似内)
 - 2205 リビングラボ (秋山、吉田)
 - 2206 ジェロントロジー・アカデミー (飯島、辻、田中友、田中康、神谷、高瀬) その他、レクチャー、 IOGシンポ等、随時HPに掲載予定
- ・履修の仕方
 - 担当教員に連絡、履修の希望を伝える

「GLAFS高齢社会演習レポート」に必要事項を記入し担当教員に送付 交通費など必要な経費の支出等は担当教員に尋ねる 今年度から、通論の履修を終了しなくても演習を履修できる



- ■選択必修4単位 高齢社会横断科目群
- ・詳細は別紙一覧表参照
- ・(リーディング大学院向)旧高齢社会総合研究特論
- ・HPにも載せます
- ・成績の確認 高齢社会横断科目群(IOG提供科目を除く)を履修した ら、

UTASの当該科目成績画面のPDFをinfo@glafs.u-tokyo.ac.jpに送付



■2022年度のスケジュール(予定)

- ●8月全体発表会(学修進捗発表+博論進捗発表+交流会)
- 8/6土 1300-1600 (発表) 1700-(交流会)
- ●2023年度履修生募集
- 募集説明会:8/3水1600-1700
- 募集期間:9/12-26
- ●秋学期ガイダンス
- 10/1土1400-1500 (ガイダンス) 1600- (交流会)
- ●3月全体発表会学修進捗発表+博論進捗発表)
- 3/4土 1000-1500 (発表) 1700-(交流会)
- ●修了式
- 3/23木 1700-1800 (修了式) 1800 (交流会 + OB会)

※今後重要書類等は homeroom@で配布の上、 グーグルドライブ を設定してアップします